

**～業界を超えた連携～
フードドライブ活動の更なる発展に向けて**

株式会社ダイエー

神戸市

株式会社サカイ引越センター

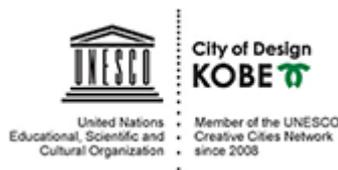
はじめに

<ダイエー>



1957年創業の食品スーパーマーケット。首都圏・京阪神地域における業界NO.1の総合食品小売業の実現を目指している。

<神戸市>



人口約150万人の政令指定都市。第5次神戸市一般廃棄物処理基本計画（平成28年3月策定）の基本施策のひとつに、「むだをなくし、ごみをできるだけ出さない暮らしの確立」を掲げ、食品ロス削減を推進している。

<サカイ引越センター>



1971年創業の引越サービス業界No.1企業。「まごころこめておつきあい」をモットーとし、企業理念には地域社会に貢献を謳っている。

1. フードドライブ活動のきっかけ

ダイエーと神戸市は食品ロス削減に向けて市民の声を聞くべく、ワークショップを開催、その中でフードドライブ活動の提案があった。

市民参加型のワークショップの開催

市民の声を実際に聞き、市民が実際にできることなどを認識することが目的

- ・2017年2月11日(土)開催
- ・市民約100名が参加



2. フードドライブ実証実験

ダイエーと神戸市はフードドライブの実証実験を行った。実験に際しては多くの市民(お客さま)に認知をいただくため、活動のPRを実施した。

期間:2017年6月～10月(各月第2週の月曜日から日曜日)

店舗:ダイエー甲南店(神戸市東灘区)
グルメシティ六甲アイランド店
※両店舗とも神戸市東灘区

結果:総回収重量160kg(約800点)



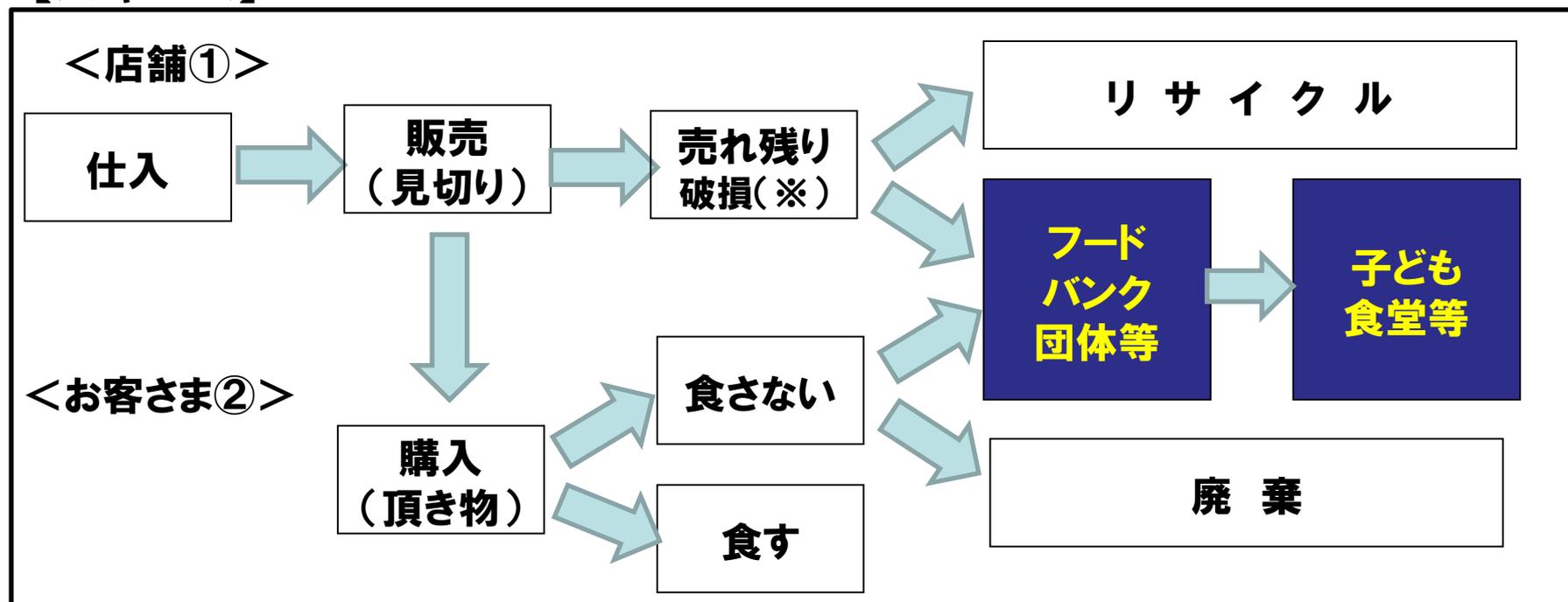
<市民(お客さま)の声>

- ・良い取組みなので、「継続的に」実施して欲しい。
- ・決まったタイミングで、「定期的」に実施して欲しい。
- ・従業員の食品ロス削減の意識向上にもつながった。

3. フードドライブの本格展開

2018年1月より、神戸市内5店舗を含む関東、近畿のダイエー40店舗で本格的に活動を開始。実施に際してはお客さまにお持ちいただくフードドライブ品だけでなく、店舗で発生する販売期限切れ(賞味期限内)の食品もお渡しする活動とした。フードドライブの収集時期は実験の声をを受けて、毎月第3月曜日から翌日曜日までの1週間として行い、このルールはダイエーで実施している全店共通のものとなっている。

【スキーム】

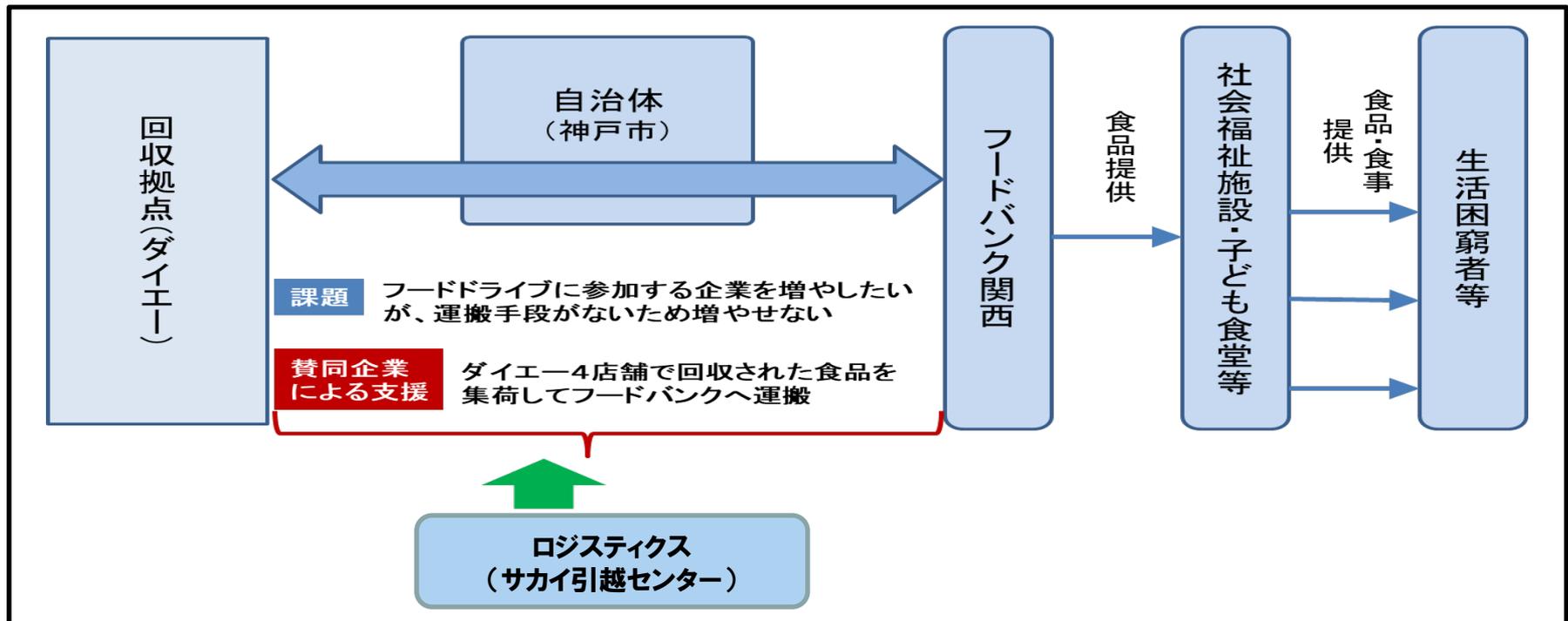


※凹んだ缶容器の商品、パッケージ破損の商品、食玩の玩具が破損している商品等

4. サカイ引越センターとの連携

フードドライブ活動が拡大する中で、フードバンク団体の人的要因などもあり、回収した食品をフードバンク団体まで運搬することに課題が生じてきた。これを受けて、環境省のサポートもあり、サカイ引越センターがフードドライブ活動に賛同し、神戸市内のダイエー4店舗より回収をしてフードバンク関西に持ち込む活動を開始した。

【スキーム】



5. 写真で見る役割とその様子



神戸学園店でのフードドライブ



サカイ引越センターから引き渡し



子ども食堂の様子



フードバンク関西での検品

6. まとめ

- フードドライブ活動について神戸市内でダイエーを含む90店舗で実施する活動となっている。また、ダイエーにおいては関東・近畿187店舗（※）での活動を行っている。※コンビニエンスストア規模店舗を除く全店
- フードドライブ活動は「食品ロス削減」という環境保全観点だけでなく、子ども食堂の活性化という地域社会貢献、生活困窮者支援という福祉支援にも寄与している。
- サカイ引越センターとの連携はフードドライブ活動において大きな課題となっていた「運搬」部分をサカイ引越センターの強みを活かしたものであり、今後のフードドライブ活動の拡大に大きく寄与するものとなっている。
- 私たちは今後も連携をしながら活動を進めていきます。

(ご参考)神戸市内でのフードドライブ活動の広がり

ダイエー以外にもコープこうべ、イオンリテール、トーホーストア、光洋などと連携をした100店舗でフードドライブ活動を実施中(2022年2月時点)

区	店舗数	北	14
東灘	16	長田	5
灘	11	須磨	11
中央	10	垂水	17
兵庫	7	西	9



神戸市環境キャラクター
ワケトンのフードドライブ
活動

(ご参考)ダイエーでのフードバンク団体等との連携の広がり

神戸市内店舗を含む187店舗でフードバンク団体との連携を実施中
(2022年2月24日時点)

行政単位	活動団体	店舗数
埼玉県	フードバンク埼玉	8店舗
東京都	フードバンク八王子えがお、フードバンクTAMA、 フードバンク江東、フードバンクいたばし 他	44店舗
神奈川県	ワンエイド、フードバンク川崎	18店舗
千葉県	フードバンク千葉 他	8店舗
滋賀県・京都府	フードバンク京都、フードバンク木津川	9店舗
大阪府	ふーどばんくOSAKA、豊中市社会福祉協議会 他	56店舗
兵庫県	フードバンク関西、西宮市、こどもサポート財団	36店舗
和歌山県	白浜レスキューネットワーク	7店舗
奈良県	フードバンク奈良	1店舗

(ご参考)フードドライブ活動年表

2017年2月: ワークショップで食品ロス削減に向けた施策として提案があった。

2017年6月: 神戸市内のダイエー2店舗が試行(10月まで)

2018年1月: 神戸市内のダイエー5店舗が活動を本格的に開始。

2019年8月: ダイエーの市内8店舗が新たに活動を開始
※神戸市の9区全てでの活動が開始したことになる

2021年4月: ダイエー・神戸市とサカイ引越センターが連携した活動が開始
※神戸市内のダイエー4店舗のフードドライブ品等をフードバンク関西までの運搬をサカイ引越センターが担う

2021年6月: ダイエー市内8店舗が新たに活動を開始
※ダイエーの神戸市内全店の活動が実現

**2020年2月までにフードバンク団体や子ども食堂に提供した
食品の総重量は約3.2t**